

奈良まほろば館

nara mahoroba

2022年(令和4年)

11月

発行所/奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

ショップ情報

CMで話題! サッポロ一番の 企画「47都道府県一番」と 奈良まほろば館がコラボ!

サッポロ一番みそラーメンで作る、ナラー一番「飛鳥鍋風みそラーメン」を1階Cafe&Barにて期間限定で提供いたします。

期間: 10月29日(土)~11月18日(金)
価格: 550円(税込)



写真はイメージです

レストラン情報



『山粧う』。冬を待つこの季節。寒さが増すにつれて素材は旨味を増し、味わい深い料理が美味しいこの時期。大根やカブの美味くなる季節でもあります。その中でも山添村片平地区で栽培されてきた『片平あかね』はアブラナ科の奈良の伝統野菜。漬物などに使われることが多い片平あかねがTOKIらしい料理に変身します。そのほか粘りが強い『大和いも』など、大地の香りが季節を感じさせる素材や新米も出始め、味でも香りでも実り豊かな奈良を感じる満載のコースをご用意しています。

季節を感じる料理やデザートと奈良の地酒をバルエリアでは単品で、ダイニングではコースにてご用意しています。

物販イベント

●「伝えたい 奈良のこだわり」

～美味い飯を食べたい!～

11月4日(金)~12月1日(木)

東京でまだまだ知られていない逸品を求めて、バイヤーが奈良県内各地をくまなく回って見つけた、バイヤー厳選、こだわりの逸品を集めました。

収穫の秋を迎え、より一層ご飯がすすむこの季節にオススメのご飯のお供をご紹介します! 炊きたての新米に合わせて欲しい、こだわりの逸品です。パン派、パスタ派の人にも楽しんで頂ける、パンやパスタのお供もあわせてご紹介! 冬将軍が来る前に、炭水化物でしっかり栄養補給しちゃいましょう!!



『いざいざ吉野』吉野の魅力体感イベント ～JR東海「いざいざ奈良」タイアップイベント～

11月3日(木・祝) 1回目: 13:30~15:10
2回目: 16:00~17:40

いざいざ
奈良

JR東海観光キャンペーン「いざいざ奈良」の第二弾・吉野編が、現在展開中です。この機会に、いざいざ奈良のCMでも取り上げられた地域の方をお招きした楽しいお話や、柿の葉寿司の試食等、奈良県吉野町の魅力を食や歴史を通じて感じていただけるイベントを開催いたします。

定員: 各回30名

内容・講師

①「いざいざ奈良」キャンペーンへの誘い

講師: 東海旅客鉄道株式会社広報部東京広報室 主席 平本 範之 氏

②海がないからこそ生まれた郷土料理「柿の葉寿司」について

講師: 柿の葉すし ひょうたろう 3代目店主 水本 幸太郎 氏

③吉野礼讃 一花のお江戸で、いざいざ桜の吉野断(ばなし) -

講師: 吉野町役場 産業観光課 主査 中東 洋行 氏

※併せて、地元のお菓子やお茶もご用意しております。

会場: 2階イベントルームA

参加費: 1,000円

お申し込みはこちら▶



申込方法: 「Peatix」サイトより、事前にチケットをご購入ください。

「Peatix」サイトURL: <https://narakankopuromo-event1.peatix.com/>

問い合わせ先: 奈良県観光プロモーション課 (TEL: 0742-27-8482)

「NARative映画上映会」 ～奈良から世界へ～

上映会は2階イベント
ルームAで実施!

11月22日(火)~11月23日(水・祝)

今と未来、奈良と世界をつなぐ映画製作プロジェクトNARative(ナラティブ)

NARativeは2009年から始まり、これまでに8作品を制作してきました。

奈良市、橿原市、十津川村、五條市、東吉野村、天理市、御所市、川上村という8つの市村の力を得て、若手監督と共に作り上げた作品は、なら国際映画祭での上映だけでなく海外の映画祭へも出品し、高い評価を受けています。この度、奈良まほろば館にて川上村を舞台に今年度完成した作品を除く7作品を2日間にわたって一挙上映!

定員: 各回50名(先着順) 参加費: 無料

上映スケジュール

●11月22日(火)

12時00分~14時00分 NARative 2010 「びおん」(奈良市) 60分
「光男の栗」(橿原市) 60分

14時30分~15時42分 NARative 2012 「祈-Inori」(十津川村) 72分
16時20分~17時56分 NARative 2014 「ひと夏のファンタジア」(五條市) 96分

●11月23日(水・祝)

12時00分~13時19分 NARative 2016 「東の狼」(東吉野村) 79分
13時50分~15時36分 NARative 2018 「二階堂家物語」(天理市) 106分
16時10分~17時49分 NARative 2020 「再会の奈良」(御所市) 99分

※受付は上映開始20分前より行います。



「東の狼」2016年東吉野村



「二階堂家物語」2018年天理市

イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03・5568・7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症に伴い、内容が変更・中止になることがあります。

※各展示の最終日は閉館時間前に終了することがあります。ご了承願います。

裏面も
ご覧ください

2022年11月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
11月5日(土)	14:00～15:30	「大峯への道(おおみねへのみち)」	少し前までは、関西一円では「一度は大峯山に登らないと、一人前の男になれない」といわれ、毎年、多くの男性が老若を問わず山上詣り(さんじょうまいり=大峯山へ信仰登山すること)をしたものです。今も女人禁制を守り続ける大峯山(山上ヶ岳)に祭祀されている「金剛蔵王権現」とは如何なる方か、「金剛蔵王権現」を本尊とする金峯山修験道とは如何なる教えを持つかなどをお話いたします。	総本山金峯山寺 仁王門修理室長 西畑 良芳 師	50	無料	奈良 まほろば館
11月6日(日)	14:30～16:00 ※10分前より受付開始	「日本のこころ」～奈良公園の鹿～	今をときめく奈良公園、その奈良公園になくなくてはならないもの、それは鹿です。 なぜ奈良公園に鹿はいるのでしょうか。この鹿は他の鹿と違った特別な種類の鹿なんだろうか、誰かがここで育ててるんだろうか、それとも山から連れてきたんだろうか、いつからいるようになったんだろうか。 奈良公園の鹿には涙無くして語れない歴史がある、たくさんあります。この先、この鹿たちは永遠にこの奈良公園にいてくれるんでしょうか、もう一度日本の歴史とともに、鹿がその地で見てきたことを一緒に振り返りましょう。 奈良公園が有る限り、鹿がそこに平和に暮らす限り、日本人のこころは健在です。	(一財)奈良の鹿愛護会 理事 (一財)奈良県ビジターズ ビューロー 専務理事 中西 康博 氏	50	(奈良ファン倶楽部会員) 2,000 (非会員) 2,500	奈良ファン倶楽部 事務局 (9:00～17:45平日のみ) 0742-23-8288
11月15日(火)	19:00～21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。この教室ではお写経を行うだけでなく、僧侶による法話もごさいます。 完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 ※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏をお選びいただけます。 ※道具はお貸しします。	薬師寺 録事 村上 定運 師	18	3,000	奈良 まほろば館
11月16日(水)	13:00～16:00	奈良教育大学 ESD・SDGsセンター設立記念イベント 「1300年の歴史ある奈良から持続可能な社会の創り手を育成する」	奈良国立大学機構・奈良教育大学では、今年度、SDGs の達成に資するESD のさらなる推進に貢献するナショナルセンターをめざし、「奈良教育大学ESD・SDGsセンター」を設立いたしました。この度、本センターの設立を記念し、ESD・SDGs に取り組む教職員や研究者、NGO・NPOや企業関係者、一般市民、学生等のESD・SDGs に関する知見を深めるとともに実践意欲を高め、持続可能な社会の創造に向けた行動を促すことを目的に、奈良教育大学ESD・SDGs センター・設立記念イベントを開催いたします。	■記念講演「ESD・SDGs 推進の背景」 奈良教育大学准教授 及川 幸彦 氏 ■シンポジウム「奈良の修学旅行でSDGsを学ぶ」 シンポジスト 奈良教育大学特任准教授 大西 浩明 氏 奈良教育大学ESD・SDGsセンター研究員 杉山 拓次 氏 奈良教育大学教授ESD・SDGsセンター長 中澤 静男 氏 ファシリテーター 奈良教育大学前学長 加藤 久雄 氏	35	無料	奈良教育大学 教育研究支援課 ESD事務 担当(0742-27-9369)
11月16日(水)	17:15～20:00	「日本清酒のルーツ・正暦寺と菩提飯(ぼだいもち)」 ～「伝統的造り」が2024年ユネスコ無形文化遺産に～	清酒発祥の地である奈良・正暦寺の大原住職を招き、清酒のルーツについてご講演します。正暦寺は、寺院醸造の中心的役割を担い、菩提飯という革新的な酒造りを確立し、現在の清酒の原点をつくられました。古い文献をたよりに菩提飯の酒造り再現プロジェクトが発足し、500年ぶりに菩提飯が復活しました。 【1部】講演会 17:15～18:15 「清酒のルーツ」と「菩提飯の復活」について、3人の専門家が登壇します。復活プロジェクトに関わったメンバーの貴重なトークセッションですので、是非ご参加ください。 【2部】1Fカウンター 18:15～20:00 あゆみ会(奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合の女性部)による奈良のお酒と食のマリアージュ試飲・試食を実施します。(無料)	菩提山真言宗正暦寺 住職 大原 弘信 師 なら泉湧斎オーナー/元県工業技術センター所長 山中 信介 氏 菩提飯研究会会長/菊司醸造株式会社 駒井 大 氏	35	無料	奈良 まほろば館
11月19日(土)	11:00～12:30	「今一度観る、知る、学ぶ法隆寺」 (第1部)建造物編	今年は聖徳太子の薨去(こうきょ)から1400年になります。その太子建立とされる法隆寺は世界最古の木造建造物といわれ、修学旅行生を始め多くの参拝者で賑わっています。ガイドをしておりますと30年ぶりとか40年ぶりに訪問した等の声をよく耳にしますが、何らかの記憶が残っている方はごく一部です。今一度訪ねられ187000㎡にもおよぶ境内に国宝建造物が18件、彫刻(仏像、肖像)物が18件、工芸品が3件と計39件もの国宝に接して昔日の記憶を思い起こしていただき、この講座がその道案内「今一度見る、知る、学ぶ」になれば幸いです。 講演では、1部「建造物」・2部「美術工芸品」をテーマに、39件の国宝を中心に法隆寺を拝観するようにその建立(造立・制作)時期や経緯、歴史的背景などを交え、オンラインガイドツアーのようにお話しします。	奈良まほろばソムリエの会会員 Nara観光コンシェルジュ 斑鳩の里 観光ボランティアの会 会員 柏尾 信尚 氏	50	500	奈良 まほろば館
	14:00～15:30	「今一度観る、知る、学ぶ法隆寺」 (第2部)美術工芸品編			50	500	

奈良まほろば館より 講演を受講される方へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から
右記のことについてお願いします。

1. 受付・開場は開始30分前から行います。受付前の講座室周辺での待機等は控え下さい。
2. 受講の際には、咳エチケットを守り、手洗い・指の消毒、マスクの着用をお願いいたします。
3. 健康状態に不安のある方(発熱、咳、鼻汁、味覚・嗅覚障害等の症状に該当される方)は来館を控えて下さい。
4. 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航歴がある方は来館を控えて下さい。
5. 感染拡大防止のため、講師のマスク着用や職員による道具の消毒、講座室の換気等を行います。

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ(URL:<https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>)にアクセスいただき、「講座案内」の「申込フォーム」からお申込ください。
※受講券等の発行はいたしません。 ※申込後にキャンセルされる場合は申し込みサイトよりお手続きください。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar TEL:03-6263-9656 【OPEN】11:00～20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

【OPEN】●Restaurant／火曜～土曜12:00～15:30(L.O.13:00)、18:00～22:00

(L.O.19:30)、日曜12:00～15:30(L.O.13:30)

●Bar／火曜～土曜12:00～15:00(L.O.13:30)、17:30～22:30

(L.O.food21:00、drink22:00)、日曜12:00～18:00(L.O.food17:00、
drink17:30)

【CLOSED】月曜日／第2・第4日曜日

観光案内 TEL:03-5568-7081

【OPEN】平日(月曜～金曜)12:00～17:30 土日祝:12:00～18:00



奈良まほろば館

- アクセス方法
- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

